

県議会議員

# あらい、絹世の磯っ子レポート

県政を  
もっと  
身近に



<http://www.araikinuyo.jp>

## 県庁舎や大通り会場に流鏝馬など関連行事を開催 6日に東京五輪・パラ大会、26日からラグビーW杯

9月20日からラグビーのワールドカップ(W杯)日本大会が始まり、11月2日まで熱戦が繰り広げられる一方、外国から大勢の人たちも訪れています。また来年7月24日に開幕の東京2020オリンピック大会、8月25日からの同パラリンピック大会も近づいてきました。そこで神奈川県ではこれらにちなんだ文化行事を開催することにしました。10月6日にはオリンピック・パラリンピック大会開催に関連して国との共催で「共生社会の実現に向けて」をテーマとした行事(東京2020NIPPONフェスティバルの一環)を開催。10月26日から11月3日までにはラグビーW杯開催に合わせて流鏝馬や浮世絵アートなど伝統文化を中心とした行事を展開します。会場はいずれも県庁前の日本大通り(五輪・パラリンピック関連は県庁本庁舎でも)で、参加や観覧は無料となっています。

【東京五輪・パラリンピック大会関連行事】6日11時～17時。■義足のダンサー大前光市さんのダンスパフォーマンス■車いすマラソンをバーチャルリアリティなどの最新技術で体験できる■障がい者の乗り物体験■ALS患者が眼球の動きだけでプレイするシステムを使い音楽と映像で会場を盛り上げる■共生をテーマとしたワークショップ実施■基調講演やパネルディスカッション。

【ラグビーW杯関連行事】■流鏝馬=10月27日10時と14時、各90分。伝統の狩衣装束をまとった射手が5頭の馬にまたがり、的めがけて矢を放つ。区間は150メートル■浮世絵アートウィーク2019=10月26日～11月3日17時～24時。神奈川県ゆかりの浮世絵とデジタルアートを組み合わせた光の芸術で日本大通りを彩ります。荒天を除く雨天実施■神奈川伝統・映像アートウォーク2019=26、27日の日中、県庁本庁舎。伝統工芸、生け花などの展示、能楽、日本舞踊などの体験ワークショップ、神奈川県ゆかりのアニメ上映など。

また県が毎年、開催している伝統文化行事が今年は「カナガワリ・古典 in 秦野」のタイトルで10月20日13時から秦野市文化会館(電話0463-81-1211)で開かれます。プロによる文楽も上演され、入場料が必要(前売り大人1500円・当日売り2000円、学生いずれも300円)。10月12日には秦野本町公民館などで「湧水とたばこのまち・秦野のトークとまち歩き」(受け付け13時)、10月20日10時から市文化会館で物産展などが開かれます。



### コレが言いたい!

9月20日からラグビーW杯が開催され、多くの外国人観光客が本県を訪れています。神奈川県は伝統芸能などを様々な場で披露する事で、本県の魅力を広く世界に発信する機会になります。また、「共に生きる社会かながわ」を目指す本県として、障がい者の文化芸術活動を推進する事も重要です。県内の文化芸術関係の団体と連携をしながら伝統芸能や障がい者の文化芸術が広く披露される機会を作る事、さらにW杯やオリンピック後も継続して披露する取り組みを進める必要があります。



「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念である、誰もがその人らしく生きる社会を体感できるイベント「みんなあつまれinホッチポッチミュージックフェスティバル」が10月20日(日)11時半から17時まで日本大通りで開催されます。ホッチポッチミュージックフェスティバルは、国籍や障害の有無などに関係なく誰もが集える音楽祭です。

# 磯子あれ? これ? 大岡川(分水路・河回)

源を発した笹下川は、上大岡方面に流れる本流と分水路に分かれます。

この分水路は、環状2号線笹下交差点先の港南区の笹下郵便局裏から右に折れて、環状2号線と平行して磯子区の森浅間神社がある山に掘ったトンネルを流れ、国道16号線の下を横切り、現関東病院の東側から産業道路、国道357号線下を通り根岸湾へと注ぎます。

この分水路は過去に度重なる大岡川の氾濫、洪水被害を防ぐために作られました。水路はトンネル部分を含め全長約3.64kmあり、昭和43年に工事が始まって12年の歳月をかけて、昭和56年に完成しました。県治水事務所によると用地買収を含め総工費は、166億円(国、県、市で分担)の事業でした。護岸には分水路の完成を記念して昭和56(1981)年3月に記念碑が建てられました。この分水路が完成したことにより、それ以降の洪水被害は無くなりました。

河口付近の護岸には、約200mにわたり桜の木が植えられており開花の頃には花見の人が訪れます。



[大岡川分水路建設記念碑]

## 活動報告



9月21日(土)ラグビーワールドカップ2019のニュージーランド対南アフリカ戦を観戦しました。観戦した横浜国際総合競技場は、この大会に向けて椅子や照明・ディスプレイの改修を行っています。また、誘導や通訳などに多くのボランティアが活動していました。11月2日の決勝戦を含め7試合が横浜で行われます。みなとみらいの臨港パークのファンゾーンや県内各地でパブリックビューイングが実施され、会場以外でも多くのファンと一緒に試合が観戦出来ます。

### あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 自民党かながわ政治大学12期生
- 平成31年4月 県議会議員3期目当選
- 厚生常任委員会委員長
- 議会改革検討会議委員
- グランドデザイン調査特別委員会委員
- かながわ自民党女性議員局長